

広報

もりまち

Morimachi Public Information 2018
平成30年
2月号
No.734



〈特集〉

森町成人式…2

〈注目記事〉

森町消防新年出初式…4

心和らぐ森町プロジェクト発表…10

森の仲間たち/さざんか少年少女合唱団…18

〈今月の表紙〉

責任と誇りを胸に

平成30年森町成人式が1月7日、文化会館で開かれ、新成人が人生の節目を祝い、大人への一歩を踏み出しました。会場には華やかな振袖姿や初々しいスーツをまとった若者たちが続々と集まり、晴れやかな表情で恩師や友人との再会を喜び合いました。（関連記事2～3ページ）

晴れやかな笑顔で級友との再会を喜ぶ森町の新成人たち

特集

感謝を胸に新たなステージへ



華やかな振り袖を身にまとう新成人(森地区の皆さん)



成人代表謝辞

平川周子さん(鴨谷)



大人への門出を祝う森町成人式が1月7日に文化会館で行われました。今年、成人式を迎えたのは、平成9年4月2日から平成10年4月1日に生まれた158人。これからの社会を担う若者たちです。この日は133人が出席し、決意新たに大人へのスタートを力強く歩き始めました。

問い合わせ

森町教育委員会社会教育課

☎05-11112

未来への扉を開く

式

典では、太田町長が「これからは自ら考えて行動し、自分の人生を切り開いてほしい」と二十歳の門出を祝福すると、新成人を代表して平川周子さん(鴨谷)が「活力ある森町の実現に向けて、社会人としての責任を果たしていきたい」と謝辞を述べました。二十歳の主張では、大学でエネルギー資源の循環を学ぶ青木孝祐さん(向天方下)が「将来、私たちが日本や世界を引っ張っていくという強い意志を持って、新成人としての第一歩を踏み出したい」。専門学校で看護について学ぶ北島和さん(田能)は「失敗を恐れず、今までに得た知識や技術を生かして、患者さんやその家族に合った看護ができるよう頑張りたい」とそれぞれ主張を行いました。

◀青木孝祐さん(向天方下)

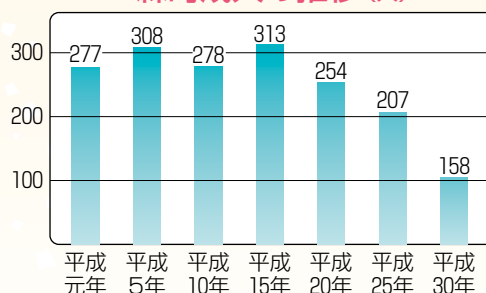


二十歳の主張

◀北島和さん(田能)



森町成人の推移(人)



フルートとピアノによるアトラクション

新成人に聞きました **ハタチの 決意と親への思い**

新成人となった皆さんの決意。
そして、ここまで育ててくれた親への想い。
参加者の皆さんにご協力いただき、
お話を伺いました。

見方：上段から／ハタチの決意
／氏名(出身地区)／親への感謝



**将来の夢ちゃんとみつめて
コツコツがんばります**

佐々木 萌さん (天方地区)

一人暮らしして、ものすごくありがたみが分かったよ!支えてくれて、本当にありがとう♡



BIGな男になります

田上 史朗さん (三倉地区)

どんな時も支えてくれる親でいてくれて、ありがとうございます。



**まわりの人たちへの
感謝を忘れない**

内藤 有紀さん (森地区)

わがままで失敗ばかりの私を支えてくれてありがとう。これからもよろしくね♡



**経験した事がないことは
全部挑戦していきたい**

高木 圭太さん (飯田地区)

迷惑をかけ続けてしまった分、しっかりと恩返しをしていきます。これからも助けてもらおうことがあると思うけど、温かく見守ってください。



**これから栄養士として働くので、
社会に貢献していきたい**

小池 早紀さん (一宮地区)

20年間支えてくれて、ありがとう♡



色々な経験をする

田中 俊輔さん (園田地区)

産んでくれてありがとう。立派な大人になります。母さん、父さん大好きだよ!



防火の誓い 新たに

平成30年 森町消防出初式を開催

1月4日、森町消防出初式が文化会館で開かれ、各分団から235人が参加し、消防署員、来賓、OBなどが参列するなか行われました。団員やその家族の功績をたたえる表彰では、県消防協会長・磐周支部長・町長・

団長の各表彰該当者の名前が呼ばれ、壇上でそれぞれの代表者が表彰を受けました。式典終了後は、消防車両を先頭に消防署員、各分団員らが堂々と分列行進を披露して太田川公園に到着すると、各分団による一斉放水で締めくくりました。団員たちは終始きびきびとした動きを見せ、防火への意識を新たにしました。



太田川親水公園での一斉放水のようす



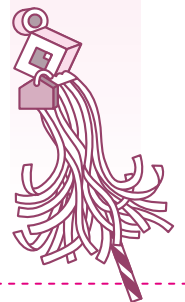
分列行進のようす



式典のようす



表彰を受ける団員たち



山間地域でも優れた機動性を発揮

日本損害保険協会が

森町に軽消防車両を寄贈

損害保険会社26社でつくる日本損害保険協会はこのほど、森町に「小型動力ポンプ付軽消防自動車」を寄贈しました。同法人は、1952年から全国の自治体に消防自動車の寄贈を続けており、累計台数は2,912台に及びます。

このほど、森町に贈られた車両は、狭い道路への進入が容易な軽四輪駆動車で機動性に優れ、毎分1,000リットル以上の放水が可能で小型動力ポンプを後部に積載しています。また、AT限定免許や、準中型以



太田町長に目録を手渡す溝口一修会長(右)



毎分1,000リットル以上の放水が可能

「小型動力ポンプ付軽消防自動車」
悪路や狭い道路での消火活動に威力を発揮します。

上の免許を持たない団員でも運転できます。寄贈式で役場を訪れた同協会静岡損保会の溝口一修会長は「災害による被害を最小限に抑えていただくために、訓練や万が一の災害発生時に活用してほしい」と太田町長に目録を手渡しました。太田町長は「森町は7割以上が森林で、市街地でも大型の消防車両が入れない箇所がある。機動性に優れた寄贈車両を十分に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。なお、同車両は、1月4日の森町消防出初式にて、森町消防団に配属されました。

国民年金保険料は 前納がお得です

国民年金には、保険料をまとめて前払いすると割引になる「前納制度」があります。

前納制度には6ヶ月前納、1年前納、2年前納があり、平成29年度の割引額（口座振替の場合）は、6ヶ月前納が1,120円、1年前納が4,150円、2年前納が15,640円でした。

平成30年度の割引額は、2月以降に決定され、日本年金機構のホームページに掲載されます。

詳しくは問い合わせ先にご確認ください。

申込期限

平成30年2月末日



問 日本年金機構掛川年金事務所

☎0537-21-5522

問 役場住民生活課国保年金係

☎05-6313

国民健康保険が県との 共同運営になります

国保制度の安定化を図るため、平成30年4月から、国民健康保険の運営は県と市町が共同で行うこととなります。

県は財政運営の責任主体として、国保運営の中心的な役割を担います。

町は引き続き資格管理、保険給付・保険税率の決定、賦課徴収などを行います。

問 保険証が変わるの？

答 変わりません。今お持ちの保険証を引き続きお使いください。

問 国保への加入・脱退の手続きはどこで行うの？

答 これまでどおり役場で行います。

問 高額療養費や療養費（補装具等の費用）の申請はどこで行うの？

答 これまでどおり役場で行います。



問 役場住民生活課国保年金係

☎05-6313

福祉のまちづくり功労者に感謝状

～誰もが安心して暮らせる社会の実現へ／森町社会福祉大会を開催～



井上敬次郎会長(左)から表彰を受ける岩原美津子さん



入選作品の朗読発表

表彰・入選者は次のとおり（敬称略）

「森町社会福祉協議会会長表彰」

◆保護司

鈴木 眞子（向天方上）

◆社会福祉事業団体の役員

藤原 幹恵（西幸町）

◆社会福祉事業協力者

100サロン飯田

◆100サロン大鳥居

「森町社会福祉協議会会長感謝状」

◆社会福祉協議会役員として

多年在職し、功労顕著であるかた

佐藤 賢一（西組）

鈴木 奉久（中野）

◆多年にわたりボランティア活動に取り組み他の模範であるかた

山田 洋子（南町）

中安 利文（栄町中）

岩原美津子（西幸町）

岩本 敦子（開運町）

鈴木 寛子（栄町中）

「第28回子どもの描く福祉のまちづくり作文コンクール入選者」

◆小学校の部

田中 蓮央（宮園小4年）乗松 侑奈（宮園小6年）村松和奏（飯田小4年）

◆中学校の部

小川 祐佳（泉陽中1年）早馬 聖夏（泉陽中1年）野口 真未（森中1年）太田 結（森中2年）石田 愛菜（旭が丘中1年）森下 優奈（旭が丘中1年）杉本 沙穂（旭が丘中1年）村松 愛花（旭が丘中1年）山本 拓輝（旭が丘中1年）小野田 朱莉（旭が丘中3年）



みんなで集めた 一円玉募金を贈呈



瀧下事務局長に寄付金を手渡す高畠さん親子

森町子ども会育成連合会（松井靖樹会長）は1月19日、昨年12月に行った「一円玉を役立てよう運動」で各地区から集まった一円玉153,495円の募金の一部を森町社会福祉協議会に贈呈しました。森町子ども会育成連合会を代表して同協議会を訪れた高畠聡希さん（宮園小2年）は「みんなで集めたお金です。森町の福祉に役立ててください」と瀧下事務局長に募金を手渡しました。この募金は、町内の小学校や児童館、デイサービスセンター、ワークスつばさ「もみの木分場」にも贈られました。

東京ビッグサイトで 森町移住をPR

町では、1月21日に東京ビックサイトで行われた「移住・交流地域おこしフェア」にPRブースを出展しました。当日は、森町地域おこし協力隊の岩瀬進哉さんと森女HAPPYプロジェクト（役場若手女性職員部会）のメンバー、町職員らが積極的なPRを実施。首都圏に住む人々に、森女が作成した「移住・促進パンフレット」を配布したほか、移住・交流希望者への相談業務を行いました。静岡県内からは森町を含む6団体が参加しました。



▲森町への移住相談を実施



来場者と交流▲

いつまでも元気に暮ら せる三倉を目指して



ワークショップのようす

森町地域包括支援センターでは、三倉地区の住民を対象に、住み慣れた地域で元気に暮らし続けるための仕組みづくりを考えるワークショップを4回シリーズで開催しています。「10年後、今より住みやすいと思える三倉にするために」をテーマに、地域の課題を見つけ、今から何ができるのかについて話し合いを重ねています。1月12日の第2回ワークショップでは「近所付き合いが多く、地域のつながりが深い」など三倉の特徴を見つけ、年齢を重ねても切れ目なく社会参加ができる、支え合いの地域づくりについて協議しました。

コミュニティ助成で 自主防災倉庫を更新

町ではこのほど、（財）自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して、開運町・明治町・仲横町・薄場・赤根・片瀬・宮代西の7町内会の自主防災倉庫を更新しました。今後は、自主防災活動のさらなる活性化が期待されます。この事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や施設整備などに同センターが助成を行うものです。



▲明治町など7町内会の自主防災倉庫を更新

春の火災予防運動を実施します！

3月1日～7日

問 役場総務課防災係 ☎85-6302

春先は空気が乾燥しており、風の強い日が多く続くため、火災が発生しやすい時季です。火の元には十分注意してください。また、住宅火災での逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう。



7つのポイント

- ① 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
- ② 天ぷらを揚げるときは、その場を離れない
- ③ 家のまわりに燃えやすいものを置かない
- ④ 子供には、マッチやライターで遊ばせない
- ⑤ ストープには、燃えやすいものを近づけない
- ⑥ 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない
- ⑦ 風の強いときは、たき火をしない

親子で楽しく バルーンアート



三倉さんからバルーンアートを教わる親子

1月19日、森町文化会館で三歳児親子学級が開かれ、親子30組が「バルーンアート」に挑戦しました。横浜市でバルーンショーなどを開催している森町飯田出身の三倉洋子さんが、ハンドポンプを使って、キリンやサル、子犬などの作品を次々と作ると、子供たちは大喜び。親子らは、細長い風船をひねったり、風船をつなぎ合わせたりして、動物や乗り物などを自由に創作できるバルーンアートの魅力にとりつかれていました。最後は、三倉さんの指導で刀作りやバルーンアートを楽しみました。

ふるさとの 魅力を知ろう



ほだ木にしいたけの菌を打ち込む児童たち

1月20日、森町少年少女ふるさと学級では、しいたけの原木栽培をしている本多晴壽さん（田能）を講師に迎え、しいたけの菌打ち体験を三倉の山林で行いました。子どもたちは、長さ約1mのほだ木にしいたけの菌がついたコマを金づちで打ち込む作業を行い、しいたけ栽培の知識を深めました。町教育委員会では、森町の自然・文化・産業を学び、その魅力を体験してもらうと「少年少女ふるさと学級」を年8回行っています。来年度も小学5年生を対象に学級生を募集する予定です。

食品衛生優良施設で 県知事表彰



県知事表彰を受けた平出さん

このほど、森地区の食堂・シンカド（店主・平出勝良さん）が食品衛生優良施設として静岡県知事表彰を受賞しました。長年にわたり食品衛生の普及向上に努め、施設の衛生管理や改善に余念がなく、常に清潔な環境を維持していることが認められたものです。静岡市で行われた静岡県食品衛生大会で表彰を受けた平出さんは「常に清潔な環境づくりを心掛けてきたことが認められてありがたい。今後、お客様に安心して料理を召し上がってもらうために衛生管理に万全を期したい」と受賞の喜びを語りました。

森町書道会員らが 自慢の力作を展示



白抜き文字など個性あふれる作品を展示

森町書道会（船木光雄会長）の第22回新春書道展が、1月6日から10日まで森町文化会館ギャラリーで開かれました。毎年、多くの書道ファンを集める年明け恒例の展示会で、今年は24人の会員が多様な書体の36点の作品を出品しました。漢詩などを題材に臨書や、森町ならではの「茶」をイメージした白抜き文字などユニークな作品には、多くの来場者が足を止め、じっくりと作品に見入っていました。船木会長は「会員たちが一年を通じて創作した個性豊かで楽しい作品の魅力を味わってもらいたい」と語りました。

悪質な消費者被害に 遭わないために



会員とともに被害防止を訴える大手さん(右)

森町と森町消費者クラブは1月15日、町民生活センターで「悪質商法や契約トラブルなどの事例と対処法について」と題した消費者教育講座を開催しました。森町消費生活相談員の大手みつ子さんが講師を務め、約30人が最近の消費者被害の傾向や契約トラブルの対処法などを学びました。大手さんは、年齢を問わずに契約トラブルが多いインターネット通販や、高齢者が被害に遭いやすい訪問販売・電話勧誘販売などの悪質商法について「自分で解決しようとせず、まずは相談してほしい」と訴えました。



大般若経を転読する僧侶たち

もりもり 疫病退散を願って大般若経絵

田能の蔵泉寺で1月15日、県指定文化財の大般若経（だいはんぎやうきやう）を転読する「大般若経会」が営まれました。同寺は、600年以上前に写経された町内最古となる600巻の巻物を保存。この日は、僧侶3人がその一部を勢いよく広げながら転読し、集まった地元住民らが丁寧に巻き戻しました。武藤住職は「新調された本堂で初めての法会となるが、今までと変わらず皆さんの無病息災と国土の安寧を願った」と話しました。法会は毎年1月と8月の2回行われています。



全面凍結したタイラ沢の大滝(1月25日撮影)

もりもり 氷の芸術7年ぶりに出現

厳しい寒波が襲来した1月下旬、嵯塚の山中にあるタイラ沢の大滝が7年ぶりに全面凍結しました。町では今季最低となる氷点下4度を記録し、珍しく積雪も観測されました。水量が少なく、厳しい寒さが一定期間続くと、滝は凍りつきます。この大滝は高さ6m、幅5m。透明な大小のつらが幾重にも垂れ下がり、見事な氷の芸術ができあがりました。この凍結により、山あいの谷間に幻想的な雰囲気をかもし出していました。



急須でお茶を入れる宮園小児童ら

もりもり 急須でおいしいお茶淹れてね

森町茶商組合の茶業青年団（長田夏海団長）は1月10日、町内の飯田、森、宮園の各小学校で「お茶の淹れ方教室」を実施しました。これは、地元の特産品であるお茶に親しみ、飲む習慣を身に付けて欲しいと毎年開催されています。宮園小では5年生49人が、お茶の歴史や効能などを紹介したビデオを鑑賞したあと、急須を使ったおいしいお茶の淹れ方に挑戦。茶葉の量や湯の温度などに気をつけながら淹れ、お菓子とともに味わいました。



餅つきをする天方小児童ら

もりもり 収穫の喜びかみしめ天方小で餅つき

天方小学校で1月19日、全校児童が保護者や地域ボランティアらと「餅つき」を行いました。児童たちは自分たちが育てた餅米で、餅つきができる喜びをかみしめながら「よいしょ」と大きな掛け声で、元気よくつきました。6年生の奥宮直士くんは「6年間、毎年米作りを教わったが、一番大変だったのは稲刈り。今年は最後の餅つきなので一生懸命頑張った。つきたてのお餅はとてもおいしいです」とうれしそうに語っていました。



大盛り上りの豆まきのようす

鬼はそと！福はうち！

児童館で1月27日、節分を前に「豆まき会」が開かれ、親子連れなど約120人が参加しました。豆まきの前には、ラジオパーソナリティーのまつちよさんらによるライブや「カイマナスクールオブフラ」のフラダンスで会場は大盛り上がり。豆まきでは、やぐらに上った小学生の年男・年女と出演者が「鬼は外！福は内！」の掛け声でお菓子やぬいぐるみをまくと、子どもたちは大はしゃぎで拾い集めました。



生バンドの演奏に合わせて 歌や体操を楽しむ参加者たち

懐かしの名曲、熱唱し元気に！

森町さわふれクラブは1月28日、昭和の歌謡曲を住民と楽しむ「歌声喫茶」を同クラブ内で開催し、約70人が参加しました。「みんなで楽しく歌って心晴れ晴れ」を合い言葉に、地域住民の交流と健康増進を図ろうと開催したものです。県西部を中心に活動する生バンド「ビバーチェ」が歌や演奏を担当し、参加者たちは、バンドのレパートリー42曲からお気に入りの曲をリクエスト。懐かしの名曲を気持ち良さそうに熱唱しました。



優勝した5年生チーム

森JVCが三ッ谷杯で優勝

12月23日、「第22回三ッ谷杯小学生バレーボール選抜福田大会」が磐田市の福田南島体育館で行われ、森JVC（ジュニアバレーボールクラブ）の5年生チームがみごと優勝しました。県西部の強豪がしのぎを削る同大会で4勝し、4年振り2度目の優勝を勝ち取った5年生たちは力強くガッツポーズ。監督は「新チームが発足して間もない中で、優勝することができた。次の選抜大会の弾みになれば」と喜びを語りました。



お雑煮を作る宮園小児童たち

お雑煮おいしくできたよ

宮園小学校で1月16日、1年生44人が、森町食推協（森町健康づくり食生活推進協議会）の会員4人と同校の保護者ボランティア4人の指導を受けながら、お雑煮作りを体験しました。児童たちは包丁の使い方などを教わりながら、だいこん・にんじんなどを慎重にカット。鰹だしの良い香りが立ちこめる鍋に、切り分けた野菜と鶏肉、お餅を加えてお雑煮を完成させ「いただきます」の掛け声とともにみんなでおいしくいただきました。

『心和らぐ森町』プロジェクト

行政や地域と連携

1年間の活動成果を発表

森町と「キャリア教育に関する連携協定」を結んだ遠江総合高校では1月24日、2年生237人が昨年4月から取り組んできた「遠高生が考える『心和らぐ森町』プロジェクト」の活動発表を行いました。



活動発表のようす

町の活性化のために 高校生が出来ること

今回のプロジェクトは、町職員から示された6つの行政テーマをもとに、生徒自らが森町の魅力や課題を見つけ、その魅力の発信や課題解決

決の方法について、高校生の目線で考え、提案を行うものです。

現在の遠江総合高校は、町外からの通学者が約8割以上と、生徒のほとんどが森町のことを詳しく知りません。そこで、生徒たちは実際に

地域に出向き、町職員や町内の協力事業所、ボランティア団体の皆さんから多くのことを学び、体験活動を通して、森町の課題について探りました。発表は、人口減少化対策、子育て、防災、観光、高齢者福祉、農業・特産物の6分野に分かれて、各クラスの代表チームが映像を交えて成果を披露しました。高齢者福祉分野では、認知症患者と家族の皆さんが気軽に集える「認知症カフェ（通称オレンジカフェ）」を生徒主体で開催したことや、観光分野では、生徒らが監修した「森町るるぶ」の取り組みが紹介されました。

自ら考え、 解決する力を養う

今回のキャリア教育を通して、生徒たちは「課題に向かつて何が出来たのかを考える力。そして、課題を解決するために何をやり、どう発信するのかを表現する力」を身につけました。



いつもお元気な川島さん

現在、98歳で一人暮らしの川嶋さんは、この女子会の中心メンバーです。ご主人が亡くなられた70歳の頃からパッチワークを習い始め、今でも常に新しいものを作り続けています。そして、何と云っても川嶋さんの凄いと云うところは、毎日の炊事・掃除・洗濯など

の家事を全て自分でこなしているところなんです。「息子達も、よく買い物や観光に連れ出してくれるし、月一回、若い人達に交じって色んな話をするのが何よりの楽しみ。私が元気で居られるのは、みんなのおかげ」と言ってくれます。私たちも、年齢差を感じずに、思わず川嶋さんに悩み相談をしてしまいます。

今年6月には、99歳を迎える川嶋さん。森のお針箱では、白寿記念のパッチワーク展を7月21日・22日に文化会館で開催する予定です。



「森のお針箱」の女子会メンバーたち

広報
モニターの

まちが
ど

リポ
ート



森町広報モニター

山田 敏恵さん(城下町)

「森のお針箱」女子会

私たち「森のお針箱」のメンバーは毎月1回、川嶋ひでさんのお宅で女子会を開いています。もともと、手芸が趣味で集まった気の合う仲間どうし。お茶を飲みながら、地域の話や家族の出来事などをおしゃべりしています。

私たちが考える「心とらく森町」とは

高校生の目線で森町の活性化を考えた2年生からお話を伺いました。



(写真) 下段左から 松浦友香さん、木又李乃さん
沼田俊也さん、廣川智也さん 上段左から

**親子で楽しめるレシピで
森町の子育てを応援したい**

テーマ：子育て (22HR)



森町食推協の皆さんと一緒に、トウモロコシパンケーキ・お茶パン粉焼きチキンなど“デリシャス”なレシピを考案！

私たちは「森町を安心して子育てできる町にする」という課題に対して「親子や子ども同士が触れ合う場を作ろう」と考え、安心安全な「お菓子と料理・おもちゃ・楽しい遊び」などを提案しました。私たちの班は「森町の特産品を使った親子で作れるレシピ」を担当し、森町食推協の皆さんと、子どもでも食べやすい自慢のレシピを考案しました。このレシピカードは、町の乳幼児検診で配布されますので、是非一度、お試しください！



(写真) 下段中央 山下凜さん 上段左から 原田優依奈さん、戸塚美憂さん

**親しみあるキャラクターで
森町の知名度を高めたい**

テーマ：人口減少化対策 (21HR)

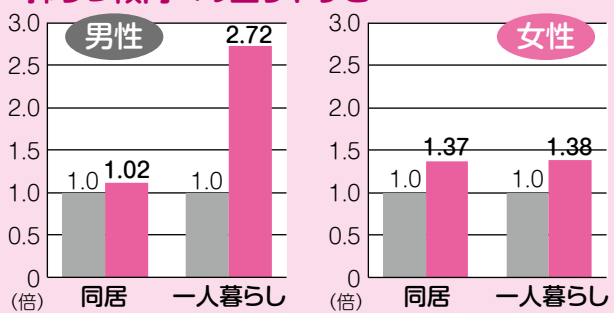
私たちが考えた
町のPRキャラクター
こまもりくん



11月3日の森のまつりの日に生まれた男の子。森町の特産物が大好きで、農作物が良く育つチームを出すのが特技！お茶・レタス・次郎柿の帽子がトレードマーク。

私たちは「訪れたい、住みたい森町にするためには」という課題に対して「親しみ易いキャラクターで森町の特産物をPRし、森町の知名度を上げる。知名度が上がれば、今以上に森町に人を呼ぶことができる」と考えました。こうして誕生したのが、神社の狛犬をモチーフにした「こまもりくん」です。町並みと蔵展で缶バッジを配布したところ、マスメディアにも大きく取り上げられ、町内外の多くの人にPRすることができました。

抑うつ傾向への至りやすさ



Tani Y, Sasaki Y, Haseda M., et al. (in press) Age and Ageing

「共食」には、心の健康を維持する効果があります。シニアクラブでは、食事会や誕生会などの「共食」の機会があり、その中で、シニアクラブに入会するのにも一つの方法です。また、保健福祉センターの近くに、誰もが気軽に寄れる交流の場「森のこかげ」(森22-4)があります。「森のこかげ」は月、水、金曜日に地元食材を使った昼食を300円で提供していますので、寄ってみてはいかがでしょうか。

「共食」で心の健康維持

「共食」には、心の健康を維持する効果があります。シニアクラブでは、食事会や誕生会などの「共食」の機会があり、その中で、シニアクラブに入会するのにも一つの方法です。また、保健福祉センターの近くに、誰もが気軽に寄れる交流の場「森のこかげ」(森22-4)があります。「森のこかげ」は月、水、金曜日に地元食材を使った昼食を300円で提供していますので、寄ってみてはいかがでしょうか。

「孤食」で心の不健康

およそ4万人の高齢者を対象とした調査では、男性の一人暮らしで「孤食」の人は、「共食」の人に比べ約2.7倍、女性は同居、一人暮らしに関わらず約1.4倍うつ症状になる可能性が高いことがわかりました。うつ症状は、気分が落ち込み、生きるエネルギーが乏しくなると、その結果、身体の状態が不調があらわれる状態です。

誰かと一緒に食事をしてお達者度アップ



いつまでも
たつても
お達者で

町民みなさんでお達者度向上にチャレンジ！

3月6日から

「森町ちやっとメール」で 火災情報を配信します

町では、3月6日から町内で火災があった場合、森町ちやっとメールで火災情報を配信します。あらかじめ登録ができますので、是非ご登録ください。

すでに森町ちやっとメールの受信登録をしている人は、左記の手順で受信登録ができます。

また、初めて森町ちやっとメールに登録する人も、左記の手順①で空メールを送付してください。受信登録に進むことができます。

※3月6日をもって、今まで火災情報をお知らせしていた「ファストアラーム」の配信が終了しますのでご了承ください。なお、引き続き火災情報の配信を希望される人は、お手数ですが、森町ちやっとメールのご登録をお願いします。

火災情報の受信登録

1

chat-mori-entry@sbsrelief.isseimail.jp
へ、空メールを送信してください。
※森町ちやっとメールを初めて登録する人も、こちらから登録手続きに進むことができます。



森町ちやっとメール登録用QRコード

2

「森町ちやっとメール登録・変更のご案内」という件名のメールが届きますので、メール本文のURLにアクセスしてください。

3

登録画面のカテゴリ選択から「防災情報」を選択すると、右図の配信を希望する内容の画面が表示されます。「火災情報」にチェックを入れて「登録画面へ」を押してください。

4

最後に登録画面の「登録・変更」を押すと、登録が完了します。

※ご利用は無料ですが、通信料・パケット代は、ご利用者様のご負担になります。詳しくは、平成29年広報もりまち8月号をご参照ください。

森町ちやっとメール

■配信を希望する情報を選択してください（複数選択可）

☐ 防災情報（すべて）

☒ 地震情報

☒ 気象情報

☒ 緊急災害情報

☒ 火災情報

登録画面へ



問
役場総務課情報管理係
05-6304



ゲストハウスのワークショップ

私が森町に来たのは、二昨年の9月。協力隊の任期は毎年4月更新で最長3年。9月から始まった私の任期は、折り返しを過ぎた事になります。これまでの活動で、すぐに結果の出る事ではないですが、三倉大久保や天方鍛冶島のグリーンツーリズムの推進や、三倉小学校の炭焼き窯の復元、自転車イベントの開

今後まちの魅力を発信したい

森町
地域
おこし
協力隊
No.5
岩瀬 進哉
森町暮らし
ホームページ



天方地区の「葛生の滝」は心癒される場所

催、移住希望者への空き家情報の提供などにも取り組んできました。

住まいは新町という事もあり、森のお祭りに参加をしたり、町並みと蔵展や森ぼたるの実行委員も務めさせていただきました。

森町の魅力は、小京都と呼ばれる歴史ある寺社や町並み。そして太田川の源流である、自然豊かな所です。

その魅力を、特に若い世代の個人旅行を楽しむ人達に伝えたいと、協力隊外の個人として、小さな宿「ゲストハウス森と町」を開業しました。

まだまだ課題はありますが、たくさんの方にご協力をいただき、お客さんも少しずつ増えてきました。任期後も考えながら、日々協力隊の仕事に取り組んでいきたいと思っています。

病院 だより+

公立森町病院
☎85-2181

■森町病院友の会「三倉地区地域懇談会」のお知らせ

森町病院友の会が主催する地域懇談会を三倉地区で行います。

「脳梗塞」をテーマに、講師には、十全記念病院の石川邦子先生をお招きし、講演を行っていただきます。

石川先生は、神経内科の専門医で、森町病院でも月に1度、神経内科と物忘れ外来を担当されている先生です。

懇談会の日時や場所、内容は次のとおりです。

日時 平成30年3月3日（土）19時～

場所 森町三倉総合センター（森町三倉826-2）

内容 テーマ「脳梗塞」

森町病院友の会が事前に作成した脳梗塞に関する質問に対して、石川先生に分かりやすく回答していただくQ&A形式の講演を予定しています。

事前申し込みは不要です。どなたでもご自由に参加できますので、お気軽にお越しください。

過去に三倉地区で開催された地域懇談会の様子▶



家庭医療 だより+

家庭医療クリニック
☎85-1340

■妊婦健診のお知らせ

家庭医療クリニックでは昨年度から妊婦健診を行っております。この度妊婦健診を実施できる分娩施設を次のとおり拡充しました。

※当クリニックで妊婦健診を行えるのは以下の

①または②の施設で分娩される方です。

①提携施設（2018年1月現在）

★磐田市立総合病院（磐田市大久保512-3）

★ふくろいマタニティクリニック

（袋井市方丈6-10-27）

上記施設で分娩される場合の分娩予約は必要ありません。

②当クリニックで妊婦健診を実施することを可とする分娩施設

（里帰り出産予定で妊婦健診のみ当クリニックで受診を希望される方を含みます。）

★この場合の分娩施設への確認および分娩予約はご自身でお願いします。

ご不明な点がありましたらお問い合わせください。

お問い合わせ 家庭医療クリニック
☎85-1340（平日8:30～17:00）

スポーツ Information



第43回豊田合成杯 婦人バレーボール森町大会

1月21日、豊田合成体育館で「第43回豊田合成杯婦人バレーボール森町大会」が開催され、町内4チーム49人が参加しました。この大会は、森町婦人バレーボールクラブと豊田合成が主催で行っているもので、毎年、春と秋の2回開催しています。

【大会結果】

- 優勝 つばさ（栄町）
- 準優勝 一宮リパス（一宮）
- 3位 東雲館（東組）
- 4位 フレッシュ（南町）



優勝したつばさ（栄町）の皆さん

三川剣道大会で 精武館小・高学年両チームとも3位!

1月7日、袋井市三川小体育館で第43回三川剣道大会が開催され、精武館の低学年・高学年の両チームがともに3位に入賞しました。

- 低学年の部 居城咲大、村松愛実、井上温斗、山田蓮来斗、山梨翼颯
- 高学年の部 岩本実日子、鈴木正宗、吉川瑠南、花島空馬、渡邊飛鳥

第37回袋井剣道大会

12月16日（土）／森町総合体育館（森アリーナ）

●中学男子個人戦 【第5位】 中山隼（森中2年）



精武館の皆さん



健康・医療 3月

夜間・休日救急

公立森町病院 ☎85-2181

家庭医療クリニック巡回診療

☎85-1340

上野平公民館

9日(金)9:00~11:00受付

三丸会館(三倉大久保)

23日(金)9:00~11:00受付

健診・講座・講演会など

●ボディトークを楽しむ会

13日(火)13:30~15:30

所 保健福祉センター

問 保健福祉課保健係 ☎85-6330

**●Let'sEnjoyポールウォーキング
「歴史の散歩道」**

13日(火)9:30~13:30

集合場所 森町保健福祉センター

問・申 地域包括支援センター

☎85-6341

●森アリーナトレーニング教室

7日(水)、14日(水)、28日(水)

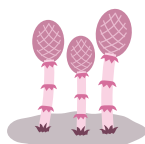
15:00~16:30 定員5名

対 65歳以上の方

所 森アリーナトレーニング室

問・申 地域包括支援センター

☎85-6341



おでかけ・催し 3月

●森の夢づくり大学大学祭

17日(土)13:00~17:00

18日(日)15:00~16:00

所 森町文化会館

●森の夢づくり大学 特別講座

「ミレア コンサート」

18日(日)15:00~16:00

所 森町文化会館大ホール

問 森町教育委員会 ☎85-1112

●古着市

18日(日)8:30~15:00

所 天竜浜名湖鉄道遠州森駅

問 遠州木三の里連 ☎090-1472-6189

●森のKトラ市

24日(土)9:30~12:00

所 保健福祉センター駐車場

問 森の軽トラ市実行委員会(商工会内)

☎85-3126



**夜間の
窓口開庁**

3月

●開庁日時

7日(水)、14日(水)、28日(水)19:00まで

住民生活課

戸籍・住民票・印鑑証明書・旅券の交付など

※転入・転出などの住所異動の手続きはできません。

問 役場住民生活課 ☎85-6321

税務課

所得・課税証明、納税証明の発行など

※固定資産・法人関係等の証明は発行できません。

問 役場税務課 ☎85-6308

Go! Go!

アクティ森

〜とっておきの情報を紹介〜



招き猫づくり体験

粘土で招き猫をつくる体験です。招き猫は、右手をあげると金運、左手をあげると人を招くと言われる縁起物です。色粘土を使うので、お好みの色やポーズ、表情のオリジナルな招き猫が出来ます!玄関などに置いて飾れば、良い運気を運んでくれるかもしれません!体験料は2,300円。3/31(土)までの期間限定の体験です。

問 アクティ森 0538-85-0115(水曜定休)



ミキホール公演ガイド

第22回 森町こどもの舞台フェスタ

3/11日

開場 12:30

開演 13:00

町内の子ども達による舞楽、合唱、ダンス、楽器演奏などの発表会です。日頃のレッスンの成果をぜひご覧ください。

ところ: 森町文化会館 大ホール

出演団体: 中村ピアノ教室、さざんか少年少女合唱団、天宮神社舞楽こども教室、ピヨピヨ放課後キッズ、森中学校音楽部、山名神社天王祭舞楽保存会、ダンススクールゲットアヘッド、ときわ保育園鼓隊、遠江総合高校郷土芸能部

主催: 森町ミキホール文化振興会 後援: 森町教育委員会、森町文化協会

全席自由 入場無料

柳家小三治 柳家三三 親子会

6/2日

開場 13:30

開演 14:00

ところ: 森町文化会館 大ホール

入場料(税込):

全席指定 友の会 4,000円

一般 4,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催: 森町ミキホール文化振興会

チケット発売日

友の会: 2月24日(土)

一般: 2月25日(日)

電話予約: 2月27日(火)

いずれも9:00~

森 昌子46周年コンサート

〜爆笑!コントで綴る昭和歌謡パート2〜

6/24日 開場 12:30 開演 13:00 開場 16:00 開演 16:30

ところ: 森町文化会館 大ホール

入場料(税込): 友の会 6,000円

全席指定 一般 6,500円

チケット発売日

友の会: 3月3日(土)

一般: 3月4日(日)

電話予約: 3月6日(火)

いずれも9:00~

※未就学児の入場はご遠慮ください。 主催: 森町ミキホール文化振興会

祝10周年 音屋吉右衛門LIVE2018

世良公則 野村義男

〜さあ、どこからでもかかって来なさい!〜

7/7日

開場 15:30

開演 16:00

ところ: 森町文化会館 大ホール

入場料(税込):

全席指定 友の会 5,500円

一般 6,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催: 森町ミキホール文化振興会

チケット発売日

友の会: 4月7日(土)

一般: 4月8日(日)

電話予約: 4月10日(火)

いずれも9:00~

**上記公演のチケット
のお求めは...**

森町文化会館(☎85-1111)/袋井市月見の里学遊館(☎49-3400)/磐田市文化振興センター(☎35-7133)/磐田市情報館(☎38-3974)/
榊兵衛楽器店掛川本店(☎0537-23-0245)/アクトシティ浜松チケットセンター(☎053-451-1130)/チケットぴあ(☎0570-02-9999 Pコード) 柳家小三治:
484-392、森昌子:107-523、音屋吉右衛門:104-771

※取扱時間などは各販売所にお問合せください。

※各公演の出演者・内容などは、都合により変更する場合がありますので、ご了承ください。

問 森町文化会館 ☎85-1111(取扱時間9:00~17:00、月曜休館) ※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日



納税など

3月

(納期限4月2日)

- 後期高齢者医療保険料(普通徴収)
.....第8期分



図書館

新刊情報

児童書「大根はエライ」
久住昌之 作 福音館

薬味として主菜の味を引き立てたり、いっしょに煮たものの味を引き立てたり。人気も実力もあるのに、どこか奥ゆかしい大根。まるでいつも脇役に徹している役者さんみたい…。



ヤング「ゴーフォワード」
花形みつる 著 ポプラ社

名門・東京中央大学ラグビー部に所属していた酒田公男は、卒業後、私立櫻木学院高校の臨任体育講師になるが、新理事長からラグビー部の立ち上げと花園出場を命じられる。部員はもちろん素人ばかりで…。



一般書「牛天神」
山本一力 著 文藝春秋

不況の嵐が吹き荒れる江戸。同心を辞し、庶民相手に鍋釜や小銭を貸す「損料屋」として暮らす喜八郎の地元で、いきなり大工事が始まった。危機感をつのらせる住人たちに喜八郎は…。



問 森町立図書館 ☎85-1113

開館時間 9:00～17:00
(水曜日は19:00まで)月曜休館
※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日



相談 3月

- 人権相談 所 町 問 住
8日(木)13:00～15:00
- 行政相談 所 町 問 住
8日(木)13:00～15:00
- 年金相談(要予約) 所 町
14日(水)9:30～12:00
問 掛川年金事務所 ☎0537-21-5521
- 消費生活相談 平日8:30～17:15
水曜日は消費生活相談員駐在
所・問 役場産業課 ☎85-6319
- 心配ごと相談 所 保 問 社
5日(月)、19日(月) 9:00～12:00
- 森町成年後見制度相談所(要予約) 所 保 問 社
6日(火)13:30～16:00

- 結婚相談 所 保 問 社
11日(日)9:00～11:30
- 障がい等地域生活相談室(要予約)(知的・発達障がい) 所 保 問 保
23日(金)9:00～16:00
- 暮らしの何でも相談(電話相談)
平日9:00～17:00
ライフサポートセンター中東遠事務所
☎33-3715

所 町 町民生活センター
保 保健福祉センター
問 住 役場住民生活課 ☎85-6312
保 役場保健福祉課 ☎85-1800
社 社会福祉協議会 ☎85-5769



子育て 3月

健診・相談

所 保健福祉センター
問 役場保健福祉課 ☎85-6330

- 予防接種のしおり交付
5日(月)受付9:15～9:30
- 1歳児相談
2日(金)受付9:00～9:30
- 2歳6か月児相談
9日(金)受付9:00～9:30
- 3歳児健診
7日(水)受付13:15～13:45
- 赤ちゃん健康相談
14日(水)受付9:30～11:00

児童館イベント情報

☎85-2839 月曜休館

- おはなしぶらんど
毎週土曜日(17日を除く)10:30～11:00
- 作ってみよう
4日(日)14:30～15:00
- 移動児童館(飯田小)
7日(水)15:00～16:15

- 絵手紙教室
10日(土)14:30～15:00
- 移動児童館(天方小)
14日(水)14:30～15:45
- お楽しみゲーム大会
24日(土)14:30～15:00
- 森の小さな映画館
29日(木)10:30～11:30

子育て支援センターイベント情報

☎84-4255 月曜休館

- 森のくまさん広場
毎週水曜日(14日・21日を除く)
11:00～11:30
- すくすくクラブ
8日(木)10:00～11:00
- 移動子育て支援センター(三倉総合センター)
9日(金)10:00～11:30
- のびのびクラブ
15日(木)10:00～11:00

くらしのヒント



3月1日から8日は「女性の健康週間」

日本の女性の平均寿命は87歳に近づきました。女性は世界一長い人生を送ることになります。生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすためには、自分自身のからだやこころと向き合うことが大切です。

女性特有のがん検診(乳がん、子宮頸がん)は受けていますか?自覚症状がない時こそ、がん検診を受けてみましょう。

「生きがい」と思えることはありますか?趣味や仕事、社会参加など積極的に取り組み、人生を楽しみましょう。

募集

平成30年度採用 臨時職員（障がい者）の募集

町では、平成30年度採用の障がい者を対象とした臨時職員を次のとおり募集します。

職種・募集予定人員

○行政事務補助 1人

職務内容

○来客対応、電話対応、パソコン入力業務、文書印刷など

応募資格

- ・自力で通勤ができ、介助なしに仕事ができる人
- ・身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳のいずれかの交付を受けている人
- ・地方公務員法第16条の欠格事項に該当しない人

応募方法

市販の履歴書に必要事項を記入し役場総務課まで持参または郵送

応募締切 2月28日(木)

選考方法 書類審査・面接

勤務条件は役場総務課までお問い合わせください

問・申 役場総務課職員係

☎85-6301

「統計の日」標語募集

総務省では、「統計の日（10月18日）」の標語（スローガン）を募集しています。どなたでも応募できます。

入選した作品は、「統計の日」ポスターのほか、調査環境を整備するための各種広報に活用します。

応募期間 3月31日(土)まで

応募方法 所定の応募用紙で、EメールまたはFAXでご応募ください。1人5作品まで応募できます。

※詳しくはお問い合わせください。

問・申 総務省政策統括官付統計企画管理官室普及指導担当

☎03-5273-1144（直通）

Eメール：toukeinohi@soumu.go.jp、FAX03-5273-1189

「ものづくりマイスター」募集

厚生労働省では、技能の伝承や後進の育成に意欲のある人を募集してい

ます。マイスター認定後は、中小企業や教育訓練機関で実技指導をしていただきます。

マイスター認定要件

- 次のすべてに該当する人の中から、中央技能振興センターが認定します。
- ・技能検定の特級、1級、単一等級技能士または同等の技能を有すると認められる人、技能五輪全国大会成績優秀者（銅賞まで）のいずれかに該当する人
- ・実務経験が15年以上ある人
- ・技能の伝承や後進の育成に意欲を持って活動する意思及び能力のある人

その他 実技指導は実施期間を派遣先と相談して決定します。報酬をお支払いします。

※申請方法など詳しくはお問い合わせください。

問・申 静岡県職業能力開発協会

☎054-344-0202

第68回静岡県勤労者総合美術展 出品作品募集

募集作品 絵画、書、写真、手工芸、コンピューターグラフィックなど

応募資格 県内で働く人ならどなたでも（指導的立場の人を除く）

応募期間 2月26日(月)～3月16日(金)

※応募方法など、詳しくは問い合わせてください。

問 （一社）静岡県労働者福祉協議会

☎054-221-6241

催し

「我家のペット」の写真展示会 の開催について

第26回「町並みと蔵展」では、「我家のペット」の写真展示会を開催します。皆さんの自慢のペットの写真を撮って参加しませんか。

と き 4月7日(土)～8日(日)

10：00～16：00

ところ 本町 旧松浦製茶倉庫

募集要項詳細

1.写真の大きさ A4サイズで指定の額（200円）に入れていただきます。

2.申込書添付（蔵展ホームページから印刷もしくはみどり写真館まで）

3.募集枚数 先着200枚

4.募集期間 3月1日(木)～20日(火)

※ボランティアとしてご協力いただける人は☎090-1472-6189（榊原）までご連絡ください。

募集受付窓口

みどり写真館 ☎85-2364

（日曜日定休）

動物慰霊祭の開催について

亡くなった動物を思うと同時に動物の慰霊を行うことにより、県民への動物愛護精神の普及啓発を図ることを目的とした動物慰霊祭です。募集した生前のペットの写真を祭壇に飾り、思い出の作文の朗読により一緒に時間を過ごした動物たちを偲びます。

と き 2月24日(土) 13：30～

ところ 静岡県動物管理指導センター 動物愛護館（浜松市西区大山町3551-1）

内容 参列者による黙祷及び献花、慰霊の言葉、思い出の作文朗読

主催 静岡県西部動物慰霊祭実行委員会

その他 申込不要、直接会場へ

問 静岡県動物管理指導センター

☎053-437-0142

がんサロン「なごみ」

と き 3月23日(金) 13：30～15：30

ところ 磐田市立総合病院 周産期母子医療センター講堂（磐田市大久保512-3）

対象 がん患者や家族

内容 患者、家族の交流や情報交換、がんに関するミニレクチャー。

※申込み不要。当日、直接会場へ

問 磐田市立総合病院 がん相談支援センター ☎38-5286（直通）

ひきこもり家族教室の開催

と き

①2月19日(月) 14：00～16：00

②2月27日(火) 14：00～16：00

内容

①講義「ひきこもりの基礎知識」、個別相談（希望者のみ）

講師：西部健康福祉センター福祉課職員

②講義「ひきこもりの理解～解決へのステップ～」

講師：県ひきこもり支援センター アドバイザー 三森 重則 氏

ところ 中遠総合庁舎西館2階204会議室（磐田市見付3599-4）

対象 ひきこもりのことに悩むご家族で、原則2回の受講が可能な人

その他 予約不要、直接会場へ、内容は前回と同一

問 西部健康福祉センター福祉課

☎37-2252

お知らせ

ジェネリック医薬品について

ジェネリック医薬品は、新薬（先発医薬品）の特許が切れたあとに販売される「新薬と同じ有効成分、同じ効き目の後発医薬品」です。

新薬に比べ、開発費用や販売費が抑えられているため、切り替えることで月々のお薬代が安くなることがあります。

ジェネリック医薬品には花粉症の薬もありますので、希望される場合は、医療機関にご相談ください。

※治療状況や在庫状況により切り替えができない場合もあります。

問 役場住民生活課国保年金係

☎ 85-6313

麻しん・風しん・日本脳炎の予防接種はお済みですか？

○麻しん・風しん（2期）

麻しん風しんの予防接種第2期は、法律で受けるように努めるワクチンとして定められています。

麻しんは命に関わる感染症です。1度も接種していないお子さんはもちろん、1度接種したお子さんも対象となります。必ず2回接種するようにしましょう。

※今回の接種が1回目となるお子さんは、2回目接種は自費となります。

対象者 平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれのお子さん

（平成29年度年長児）

接種期間 平成30年3月31日まで

○日本脳炎（1期・2期）

①対象者 平成9年4月2日～平成19年4月1日に生まれた人

平成17年度から平成21年度にかけて日本脳炎ワクチンの積極的な接種勧奨が差し控えられたことにより、未接種になっている人がいます（4回の接種が必要）。

公費（無料）で接種できる年齢が拡大しているため、接種を希望する人は、母子健康手帳で接種歴を確認のうえ接種を受けてください。

接種期間 20歳の誕生日前日まで

②対象者 平成19年4月2日～平成21年4月1日に生まれた人

平成22年3月31日までに日本脳炎の1期の予防接種（3回の接種が必要）が終了していない人は、1期の不足分及び2期の接種を受けてください。

接種期間 9歳～13歳の誕生日前日まで

※医療機関 森町内、袋井市内、旧豊岡村内の協力医療機関で接種できます。

問 役場保健福祉課保健係

☎ 85-6330

戦没者等の遺族に対する第十回特別弔慰金の請求手続き

戦没者などの死亡当時の遺族で平成27年4月1日において、公務扶助料や遺族年金などの受給権者がいない遺族のうち、最も先順位の遺族お一人に特別弔慰金（額面25万円、5年償還の記名国債）が支給されます。

○請求期間

平成30年4月2日まで

○請求窓口

保健福祉課厚生係

（保健福祉センター内）

すでに、弔慰金を支給された人は、手続きの必要はありません。

問 保健福祉課厚生係 ☎ 85-1800

一般不妊治療費助成の申請はお済みですか？

町では、医療保険が適用されない人工授精・不育症治療を受けるご夫婦の経済的負担を軽減するため、治療に要する費用の一部を助成しています。

平成29年度に受けた治療の申請期間は、原則、平成30年3月30日までとなります。（ただし、1月～3月までの治療分は、治療最終日から90日以内であれば申請することができます）

詳しくは、町ホームページをご覧ください。ただか、お問い合わせください。

問 役場保健福祉課保健係

☎ 85-6330

図書館の特別休館日

森町立図書館では、年度末蔵書点検及びシステム更新のため、次のとおり休館します。

休館期間 2月26日（月）～3月6日（火）

休館中の返却は、貸本返却口をご利用ください。視聴覚資料、大型絵本及び紙芝居は、貸本返却口に入れず開館日にカウンターへ返却をお願いします。

問 森町立図書館 ☎ 85-1113

中部電力からのお願い

【電柱の上にカラスの巣を見つけたらご連絡を！】

カラスの巣の中には針金などの金属も入っており「停電」の原因になります。電柱の上にカラスの巣を発見した時は、中部電力までご連絡をお願いします。



▲地上からの様子

【防霜ファン保有のみなさんへ】

大切な茶園を守るため、防霜ファンを使用する前には、施設の点検、試運転を行い、ファンの回転確認を必ず実施してください。

万一、異常を発見した場合は、ただちにメーカー、電気工事店及びお近くの中部電力までご連絡をお願いします。

問 中部電力 ☎ 0120-985-232

スマホアプリで 広報もりまち配信!!



▲ダウンロードはこちら

※アプリは無料ですが、通信費は別途発生しますのでご注意ください。

▼文化会館で行われた成人式。振り袖やスーツ姿で、名前入りの提灯を持っている姿がとても印象的で、森町らしさを感じました。凛とした空気に包まれた会場での、祝辞、謝辞、二十歳の主張。新成人の力強い決意を聞き、自分を見つめ直す良い機会を頂きました。

（ゆ）

編集後記 キーボード

▼今月号で紹介した遠高キヤリア教育。人口減少問題など深刻になりがちな課題にも明るく柔軟な発想で向き合った生徒たち。「こんな試験も前向きに取り組めば出口はある」と新人の頃に感じた自分の気持ちの思い起こさせてくれました。

（か）

人の動き

2月1日現在
（ ）内は先月比

世帯数……………6,514（+17）
人口 男……9,195（-6）
女……9,331（-12）
計…18,526（-18）



心を合わせて、清らかなハーモニー

主な活動

さざんか少年少女合唱団

活動日：第2・第4土曜(月2回) 13:00~15:00 森町文化会館リハーサル室
団員：11人 指導者：2人

活動内容：病院や介護施設での慰問ボランティア、町の文化事業への参加など

森の仲間たち

このコーナーでは、町のいきいきグループを紹介します。自分たちも出てみたいというグループは、どしどしご連絡ください。



代表 比奈地 千秋さん(仲横町)



入院患者さんとの交流を楽しむ団員たち

「あごを下げて、喉を開けて！さん、はいっ」と熱心に指導する比奈地さんの声。土曜日の昼下がり。文化会館リハーサル室からは、ピアノ伴奏に合わせ、子どもたちの美しいハーモニーが響きます。

「ここに集まるのは、歌うことが大好きな子どもたち。まずは、大きな声で元気良く歌ってほしいですね」と語る比奈地さん。さざんか少年少女合唱団は、長い歴史を持つ森町の合唱団。各種施設への慰問ボランティアや、ミキホール主催の各種コンサートで一流歌手との共演を行うなど積極的な活動を続けています。

取材日は、森山直太朗の「さくら」、スピッツの「空も飛べるはず」など、Jポップの楽曲を中心にレッスンが行われ



森町病院クリスマスコンサートで歌声を披露

♥ 団員募集中 ♥

歌が大好きな小・中学生を募集中。男子も大歓迎です。月謝：1,000円

※詳しくは、森町文化会館事務局

0538-11111まで

食推協おすすめメニュー

ホホのレシピ

抹茶ティラミス



材料 (6人分)

【生地】

卵……………1個 砂糖……………25g
小麦粉……………35g
抹茶……………20g+ふりかけ用

【クリームチーズ】

クリームチーズ……………100g
生クリーム……………120g
卵……………1個 砂糖……………30g
牛乳……………40g レモン汁……………7g

作り方

- ①生地を焼く。粉類は事前にふるっておく。卵を卵白と卵黄に分け卵白に砂糖を加え泡立てる。卵黄に3分の1の卵白を加えて混ぜ、それをまた卵白中に戻し、混ぜる前に粉類を加えさっくりと切るように混ぜる。
- ②クッキングシートをひいた鉄板に平たく流し150度で10分焼く。
- ③クリームチーズを作る。卵に砂糖を加え混ぜ、牛乳を加え、弱火にかけて絶えず泡立て器でかき混ぜる。カスタードクリーム状になったら火をとめる。
- ④③にクリームチーズを加え余熱で溶かし混ぜレモン汁を加える。冷めたらクリームを泡立てて混ぜる。
- ⑤生地をサイコロ切りにして型の底に入れる。半分のクリームを流し込み、また生地を入れもう半分のクリームを流し込む。上に抹茶をふりかけ冷やせば出来上がり。

★プロ直伝大人のデザートです。